

## 「希望の登校、満足の下校」

校長 野上 浩資

新年度を迎え、早くも一カ月半が経ち初夏の日差しに照らされ新緑の映える季節となりました。5月2日は授業参観並びに部活動保護者会に、お忙しい中ご参加くださり、誠にありがとうございました。両行事とも多くの保護者の皆様のご参加があり、お子様への教育や部活動の方針に、強く関心をもっている証と教職員一同意を強くいたしました。

さて、第1回学校運営協議会において承認されました今年度の学校経営方針について説明させていただきます。

教育目標は「一人一人を生かし、人間性豊かな生徒の育成」です。それを目指し具体目標として3つ、(1)未来を創る力をつけよう、(2)互いに認め合おう、(3)たくましく生きよう、としています。学校経営の基本方針は、5点あります。(1)生徒、教職員が安全で安心して教育活動ができる学校づくり、(2)未来に役立つ資質能力の育成を図る学習指導の充実、(3)豊かな心と健やかな体を育む教育活動の充実、(4)教職員の資質能力の向上と協働性、機動性に富む教職員組織の確立、(5)学校・家庭・地域と連携した教育活動の推進としています。

そのため、今年度の学校経営のスローガンを「希望の登校、満足の下校ができる学校」としました。これは、学校教育において当たり前のことですが、改めてどの生徒もこの気持ちを持ち続けられる学校でありたいという願いをもとにしています。また、生徒にとって学びがいのある学校、保護者にとって通わせがいのある学校、地域にとって支えがいのある学校、教職員にとって働きがいのある学校を目指していきます。

具体的な重点としては、2点あります。1点目は「授業改善の推進」です。昨年度も運用してきましたICT活用を推進していきます。但し、それを使うことが目的ではなく、授業改善（個別最適な学び、協働的な学び、自由進度学習等）のための手段であることを念頭に進めていきます。また、定期テストの時間や配点などを柔軟に実施していきます。評価方法見直しの一環として、日常的な評価に重きを置くように取り組んでいきます。さらに保護者の皆様にご理解いただけるよう、日常的な授業の様子なども積極的に情報発信したいと思います。2点目は、生徒に寄り添う生徒指導です。本校の傾向として非行・問題行動は少ないですが、心の悩み・課題を抱えている生徒は少なくありません。そのため教職員が共感的な理解を図っていくことが必要です。トラブルや問題行動などがあった場合も、まず話をしっかり聞いて事実確認を正確に行い、以下3つについて全教職員で実践していきます。(1)率先垂範（言葉遣い・身だしなみ等）、(2)生徒の変化や違和感に感度を高く、アンテナを高くするだけでなくソナーを広く張り巡らせていきます。(3)いじめの未然防止・早期発見・早期解決のために、月一回の生活アンケートの実施に加えチャンス相談も積極的に行っていきます。

以上、学校経営方針について説明させていただきました。今後共、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願い致します。

## 【避難訓練】

4月26日（金）に全校で地震を想定した避難訓練を行いました。避難時取るべき行動と避難経路を確認しました。訓練後の教室では、安全に登下校するためのポイントを学びました。この訓練を通して、防災への意識を高めることができました。



## 【前期授業参観・部活動保護者会】

5月2日（木）に前期授業参観と部活動保護者会を行いました。授業参観では、お子様の学習の様子を見ていただきました。その後、部活動保護者会が行われました。全体会では、校長挨拶や部活動ガイドラインについての説明がありました。また、全体会后に各部活動ごとで保護者会が行われました。

たくさんの保護者の皆様ご参加ありがとうございました。



## 【2年生・校外学習（横浜方面）に向けて】

5月17日（金）に2学年が横浜方面での校外学習を行いました。晴天にも恵まれ、学校で出発式を行ってからバスで横浜に向かいました。現地では、班別行動を通して、SDG s の視点から関連する施設や設備を訪問したり、インタビューするなどの探究学習を行いました。

